

厚生労働省科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業

「地域における新しいヘルスケア・コンサルティングシステムの構築に関する研究」班

主任研究者：山縣然太郎(山梨大学医学部教授)

分担研究者：松浦賢長(福岡県立大学看護学部教授)



開催決定！

地域連携構築研修会 第2回

「語ろう思春期の子どもたちのサポート ～情報交換セッションと連携構築～」

日時：平成16年2月23日(月)

午後1時30分～午後4時00分

場所：田川市市民会館

講座室1
(第1回と同じ)

申し込み先：

添付のFAX申し込み用紙にて
福岡県立大学看護学部地域看護学講座 松浦賢長



厚生労働省科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業

「地域における新しいヘルスケア・

コンサルティングシステムの構築に関する研究」班

主任研究者: 山縣然太郎(山梨大学医学部教授)

分担研究者: 松浦賢長(福岡県立大学看護学部教授)

第2回 地域連携構築研修会のご案内

「語ろう！思春期の子供たちのサポート ～情報交換セッションと連携構築～」

1. 研修企画の背景

第1回当該研修会の開催に際しましては、田川市教育長であられる月森清三郎先生をはじめ、学校保健関係者(養護, 保健体育, 学校長), 地域保健関係者(市町村, 県), 周産期医療関係者(看護師, 助産師, 医師), 人権擁護委員, 校区活性化協議会, 青少年育成連絡協議会, P T A, 教育行政関係者, 家庭児童相談員関係者, 等々, 各方面からのご協力を頂き, 参加者53名を持って, 開催することができた。

当該研修会の目的は、思春期の青少年を取り巻く様々な問題に対応するために、健全育成に携わる保護者, 学校, 地域保健, 福祉機関, 地域の方々等々との連携構築・ネットワークの可能性を探り, 自分たちの地域での包括的な活動を展開していくことにあり, 第1回研修会においては, 北九州市での連携の取り組み実践例や田川管内における性非行・福祉犯罪の実情, 福祉相談の現場から見た十代の性, といった立場の異なる専門家からの講演が行われ, 各講演とも, これまでの職種に限定されたような研修会ではなかなか聞くことのできないような多面的な内容であった。活躍する領域や用いる言葉は異なっているが, 十代の青少年を取り巻く現状に対する問題認識や思春期の青少年にかかわる各関係機関が連携して取り組むことの必要性に対する認識の共有がなされていることを確認することができた。

2. 研修の目的と研修の概要

第2回研修会にあたっては, グループワーク(バズセッション)を通してより具体的な連携構築の可能性を探っていくことを目的とする。以下のようなテーマを提示し, 各関係機関がどのような取り組みをされているのか, また, 得意・不得意分野の知る。

- 1) 自分たちが知りえる子どもたちの状況とその把握方法
- 2) 自分たちの組織・機関内での取り組みと連携状況
- 3) 自分たちが効果的な取り組みを行なう際, 必要となる情報や協力体制について

3. 主催

厚生労働省科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業

「地域における新しいヘルスケア・コンサルティングシステムの構築に関する研究」班 (山縣班)

分担研究者: 松浦賢長 福岡県立大学看護学部地域看護学 教授

研究協力者: 森山浩司 同上 助手

研究協力者: 樋口善之 同上 助手(調整担当)

4.日時： 平成16年2月23日(月) 午後1時30分～午後4時00分

5.受講料： 参加費および資料代ともに無料

6.場所： 田川市民会館内 講座室1

〒825-0002 田川市伊田2550-1

電話 0947(44)5110

FAX 0947(49)3085

- 総合スポーツセンターの隣です。
- 第1回研修会と同じ場所です。



7.申込先(FAX): 添付の申込書をファックスしてください。

厚生科研山縣班 地域連携構築研修会 事務局 松浦賢長宛